

## トリオアイリスについて

西洋音楽の基本となる弦楽四重奏としての経験も多く積む3人が、弦楽三重奏の形態へ挑戦し、その音楽作りの魅力を追求している。

ヴァイオリン西村優子を中心にリハーサルを重ね、年代、音楽環境を越えて切磋琢磨し合える仲間としてアンサンブルを組んでいる。Quartettマイナスoneではなくone+one+oneとして。2015年に続き、今回は第二回目の演奏会となる。



### Violin 西村優子

東京藝術大学音楽学部器楽科ヴァイオリン専攻卒業

(公財)日本フィルハーモニー交響楽団1st.Violin在籍。

ヨーロッパ各地の講習会などで研鑽を積み、入団後はオーケストラの活動の他、室内楽、ソロリサイタルなどを定期的に行い、2014年6月から2018年9月までにベートーヴェンヴァイオリンソナタ全曲シリーズを展開中。

またそれ以外にも小学生からシニア、アマチュアまたは専門家へと幅広く後進の指導にもあたり、音楽の奥深さや楽しみを伝えている。

### Viola 馬場順子

相愛大学音楽学部器楽科ヴァイオリン専攻卒業

札幌交響楽団ヴィオラ奏者として18年間在籍の後、活動の拠点を東京に移す。カウニス弦楽四重奏団の主要メンバーとして活動中には道銀文化財団芸術文化奨励賞を受賞。その後イグナーツ弦楽四重奏団を設立し、ベートーヴェン弦楽四重奏曲全曲演奏会を行いFM北海道等に出演。現在はフリーで各オーケストラのエキストラ、室内楽奏者として活動中。



### Cello 松谷明日香

国立音楽大学音楽学部器楽科チェロ専攻卒業

第8回、第10回日本アンサンブルコンクール室内楽部門、弦楽ピアノデュオ部門入選。オーケストラや室内楽を中心に活動する傍ら東京都内の中・高等学校のチェロのトレーナーを務め指導にもあたる。

(一社)東京ニューシティ管弦楽団在籍。

長野県小諸高等学校音楽科非常勤講師。アサル国際馬頭琴アンサンブルチェロ奏者。